



砥部町

砥部町社会福祉協議会  
イメージキャラクター「ホッと君」

# 社協だより

平成29年5月1日発行

第45号  
2017



広田の子どもは  
地域のたからもの

平成二十八年度一年間をかけて、広田小学校三、四年生のみならず一緒に福祉学習として「広田のすてきな人を見つけよう」を実施しました。

広田地域の方は声をそろえて「広田地域の人はみんな優しい!」と言っており、そのことを子どもたちに伝えるため地域の方へインタビューに行きました。

合計一〇名の方々へインタビューに行き、昔の広田について、広田のすきなところ、自慢、そして子どもたちへの希望等をめいっばいお話してくださいました。最後のまとめの時間には「広田がだいすきです」と子どもたちが元気いっぱいに答えてくれました。

広田の皆様、これからも子どもたちをあたたく見守っていただけたらと思います。



砥部町社協HPにて  
<http://www.tohe-shakyo.jp/>

TSニュース配信始めました!

広田春休みパーティーの様子も配信★

## 学ぶ! 繋がる! サロン視察研修



平成二十九年三月一日（水）砥部町ふれあい・いきいきサロン各代表者二十一名が四国中央市にある「あいあい北野」への視察研修を行いました。

平成二十八年四月からオープンしたサロンで、毎週月・水・土曜日、十時から十五時まで開かれるサロンはボランティアさんの手によって運営されています。

代表の「誰でも気軽に立ち寄り、何時間でも遠慮なくいられる場所を作りたい」という強い信念で、使わな

くなった納屋を改修したり先進地を視察したりと、御苦労を重ねながらオープンされたそうです。お世話人さん同士にしかわからない悩み事なども相談することができ、とても充実した視察研修になったのではないかと思います。

視察研修を受け入れて頂き誠にありがとうございました。

帰りには、紙産業技術センターで水引体験を楽しみ、四国中央市を満喫できる一日となりました。



コーヒーやお茶を飲みながら気軽に話をする場を作りたいと「出張介護教室」を開催しております。わいわいおしゃべりしましょう♪

どなたでも参加できますのでぜひお越しください。

パーティフジとベ  
1階フードコートで  
お会いしましょう♪

【日 時】平成29年6月21日 9:30~11:30  
【内 容】介護でお悩みありませんか  
社会福祉協議会って何をするところ  
【参加費】無料



## レクリエーション用品 無料で貸し出します!

イベント、サロン等でご活用下さい。事前にお電話いただければ、ご予約も可能です。空き状況をご確認下さい。

電話：962-7100



## お花見&運動会

平成二十九年四月二日（日）中央公民館で、宮内区、頭ノ向区、山並区の住民が中心となり、異世代交流行事として「お花見会&ミニ運動会」を開催しました。

今回の企画は、社協主催の住民座談会にて、まずは住民同士が交流できる場を作ろうということになり、「お花見会&ミニ運動会」をすることになりました。

まず、四チームに分かれ自己紹介と参加競技の検討を行い、チーム一丸となり優勝目指して四つの競技に取り組みました。競技終了後は、中庭にて昼食交流を行いました。参加者には〇歳から九十歳までの方がおり、幅広い世代の交流が図れたと思います。



## 広田 春休みパーティー

平成二十九年三月二十九日（水）広田老人憩いの家で「広田春休みパーティー」を実施しました。

はじめに、広田小学校三、四年生による「広田のすてきなマップ」の発表会を行いました。子どもたちの懸命な発表を住民の方々も終始笑顔で聞いてくれました。

次に、みんなで「炊き込みご飯」を作り、いただきました。「みんなで食べたらいっぱいね」と大満足の昼食となりました。

最後は、子どもも大人も一緒に交際を深めました。





# 地域の支え合いを考える

第三回目となる「アクティブシニアボランティア養成講座」座学・実習研修会」を平成二十九年三月二十六日（日）砥部町保健センターで実施しました。講師には山梨県立大学の高木寛之先生をお招きしました。過去二年間実施した、アクティブシニアボランティア養成講座を受講された方々総勢三十四名と一緒に「私たちができる地域の支え合い」についてグループワーク等をして学びました。

また、上島町の支え合い活動について上島町地域包括支援センターさん、「ささえ愛隊」の皆様にお話をいただきました。他の市町から学ぶものは本当に大きいです。「私たちにもできそうね」「真似できないかしら？」などのお声も聞かせてきました。

これで砥部町内が「お互い様」で溢れる町に一步近づいたことと思います。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



## 祝 民生委員制度創設百周年記念日について

皆さん、ご存知でしょうか。五月十二日は、「民生児童委員の日」です。

大正六年（一九一七年）当時、岡山県で民生委員制度の源とされる済世顧問制度が公布されてから、今年で百周年を迎えます。その間、諸先輩方が、社会奉仕の精神を持って常に住民の立場に立ち必要な相談・援助を行い、社会福祉の増進に努めて参りました。この努力に対して敬意と感謝を申し上げます。

さて、現在、砥部町民生児童委員協議会は、民生児童委員

四十五名・主任児童委員三名の合計四十八名で構成され、各担当地域を分担し、独居高齢者や老々介護世帯及び弱者の抱える課題に対応しながら、ひとりも見逃さないを合言葉に「見守り・つなぐ」をモットーに支援活動をさせていたいております。

私たち民生児童委員は、厚生労働大臣から委嘱された無給の公的ボランティアで守秘義務が課せられており個人情報を守ります。安心して気軽にご相談下さい。速やかに対応させていただきます。

## できました！ 第1期砥部町地域福祉活動計画！



平成二十八年度に作成しておりました、第一期砥部町地域福祉活動計画が一年の期間を経てできあがりました。

この計画はご近所同士の助け合いから行政等による公的なサービスによる支援までを含む、幅広い「支え合い活動」を地域住民の視点から、それぞれの暮らしにしている地域に対して「地域のあり方」を模索した行動計画です。

この計画作成にご協力いただきました、多くの砥部町民の皆様、関係機関の方、ありがとうございました。

## 砥部町社協 新しい仲間が加わりました！

地域福祉課

濱口 康司

町民の皆様にとこと



砥部町みなさん、こんにちは。ビーチバレーをやっているので年中真っ黒です（笑）みなさんと一緒に砥部町が住みやすい地域になるように頑張りますので、よろしくお願いします。

- 好きな食べ物：焼肉
- 好きな芸能人：広末涼子
- 趣味・特技：ビーチバレー

在宅福祉課

田中理紗子

町民の皆様にとこと



感謝と笑顔を大切に一生懸命頑張ります。至らない点も多々あるかと存じますが、気軽に声を掛けて頂けたら嬉しいです。よろしくお願いします。

- 好きな食べ物：お菓子
- 好きな芸能人：岡村隆史
- 趣味・特技：カフェ巡り

在宅福祉課

山内 慎也

町民の皆様にとこと



至らない点が多々あるかと思いますが、明るく元気に砥部町の皆さんに笑顔が届けられるよう頑張ります。よろしくお願いします。

- 好きな食べ物：炭水化物
- 好きな芸能人：バナナマン
- 趣味・特技：登山、トレイルランニング

## シリーズ⑦

# あの人・とべ人



老人クラブ女性部長  
サロン和合お世話人  
**佐川 聖子 さん**

**Q** 佐川さんについて少し教えてください。

万年で生まれ育ち、小学校は砥部町立千里小学校へ通っていました。それから砥部中学校、高校を経て愛育幼稚園で働きました。十九歳で結婚したので一年間しか働きませんでした。生まれてからずっと砥部町にいます。

**Q** サロン和合のお世話人さんをされていますが、最近の様子を教えてください。

サロンのみんなと「れんこん祭り」を始めて、はや三年。料理が得意なメンバーがたくさんいるのが本当に嬉しいです。自分たちでれんこんを掘って販売しています。楽しいのが一番！売るのが目的ではなくてみんなが「れんこん祭り」に出てきて協力、参加してもらえようというお祭りにすることが一番の目的であり、今後の望みです。五年は絶対に続けていこうと思っています。北川毛のみんながお祭

りをきっかけにお知り合いになってくれたらうれしいです。  
今年の「れんこん祭り」は他の地区の人たちも誘って合同で何かできたらいいなと考えています。

**Q** 今後の目標はありますか？

砥部町を桜でいっぱいの方にしたいです。今は、町のキャッチフレーズが「清流とほたる 砥部焼とみかんの町」ですが、いずれここに「桜」が入ってくるとうれしいですね。みかんを育てるのをやめた土地に桜の木を植えたら素敵ですね。

**Q** いつも明るい佐川さんですが、そのパワーの源は何ですか？

夫婦二人で仕事をして、ボランティアも楽しくやっています。「楽しく、元気に人のためにがんばっていきましょう」という気持ちですね。

これからも、元気に仲良く大きな輪を広げて砥部町のために笑顔でがんばりたいなと思います。

**Q** 最後に砥部町の自慢をお願いします。

やっぱり【砥部焼】ですね。そして仲間がよいーみんな温かくて仲良しです。



## 春一番ほっこり話

「〇〇育てたら半分しか育たないくらい育てるのが難しいお花なので、愛情をもって育てました」とお話されていたのは「高尾田元氣かい」お世話人白形牧子さん。

靖国神社でも飾られている【雲南さくら草】戦死者の御霊の安らぎを願うものであり、花言葉は「長続きする愛情」

さくら草の花言葉や白形さんからの言葉を胸に砥部町社協も地域住民の方から愛し愛されるそんな存在でありたいと思います。

## 赤い羽根共同募金 実績報告

**3,821,655円**

平成28年度共同募金運動では、皆様のご協力により、3,821,655円の募金をお寄せいただきました。ご協力を頂きました皆様に心より厚くお礼申し上げます。

皆様から寄せられました募金は愛媛県共同募金会において社会福祉事業充実のために、県内の社会福祉協議会や民間社会福祉施設及び福祉団体等に配分されます。今後とも共同募金運動推進のため、より一層のご理解ご協力を頂きますようお願い申し上げます。

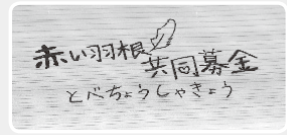
▲ありがとうございました▲



「赤い羽根共同募金 地域福祉推進特別事業」にて「コミュニティベンチ」を作りました。製作者は千足区にお住まいの鈴木藤郎さん。製作は大変手間のかかる作業ですが、「人のためになる活動はモチベーションも上がり、いつも地域に助けてもらっているからこそ、自分のできる趣味活動で少しでも地域の力になりたい。」とお話されました。このベンチを通じて住民の寄り合いに繋がります。たくさんの方に使っていただけたら幸いです。



コミュニティベンチ完成!





# 平成二十九年 事業計画・予算の概要

## 収支予算 (単位：千円)



| 収 入       |         | 支 出        |         |
|-----------|---------|------------|---------|
| 勘定科目      | 予算額     | 勘定科目       | 予算額     |
| 会費        | 1,680   | 人件費        | 100,548 |
| 寄付金       | 0       | 事務費        | 12,879  |
| 補助金       | 27,932  | 共同募金配分金事業費 | 3,177   |
| 助成金       | 240     | 助成金        | 1,400   |
| 受託金       | 19,745  | 固定資産取得     | 1,580   |
| 事業        | 84      | その他の活動支出   | 7,183   |
| 介護保険等     | 57,399  | 分担金        | 47      |
| 障害福祉サービス等 | 12,308  |            |         |
| 受取利息配当金収入 | 30      |            |         |
| その他収入     | 660     |            |         |
| その他活動収入   | 3,415   |            |         |
| 前期末繰越金    | 3,321   |            |         |
| 収入合計      | 126,814 | 支出合計       | 126,814 |

## 【基本方針】

砥部町社会福祉協議会は、地域福祉及び在宅福祉「だれもが住み慣れた町で安心・安全に暮らすことのできる福祉のまちづくり」を基盤とした総合福祉的役割を担う地域の中核機関です。

多様化する福祉ニーズへの対応が求められる中、地域の頼れる存在として、あらためて社会福祉協議会への使命・理念・行動規範を掲げ、役職員の共通認識のもと一丸となって社協運営に取り組みながら住民や地域の信頼を得ていく必要があります。

そのためには、社会福祉協議会が発展強化目標をたてて、事業評価及び組織体制への整備を図りながら、透明性のある適正な事業運営をおこなうとともに、まだまだ活動が手薄な福祉分野や地域、社会の狭間にある課題に目を向けて積極的に取り組まなければなりません。

地域福祉課では日々、ワーカーの専門性を高めるとともに、地域住民、ボランティア、民生委員、行政、関係団体等と連携強化に努め、地域福祉活動の協働参加、企画の推進を図りながら、「だれもが安心して共生できる社会へ」の実現を目指していきます。

在宅福祉事業においても、コンプライアンスに努めながら、従事者の専門知識・技術向上に日々取り組んでいき、利用者一人一人がその人らしく暮らせるよう、自立支援に向けたより良いサービス提供を行います。

## 自主事業

- 法人運営及び実施する福祉事業等についての企画・審議・検討
- 社協会費の推進
- 地域福祉活動計画事業
- 町内社会福祉法人連携による「地域における公益的な取組」の推進
- 地域福祉活動助成事業
- 福祉学習事業
- 精神保健福祉事業
- 在宅介護者家族の会の開催（年四回開催）
- 簡単ヨガ講座助成事業（昼の部二十四回、夜の部三十六回）
- イベント資機材貸出事業
- レクリエーション施設整備事業
- 生きがいと創造の事業（大正琴）
- 広報誌「社協だより」の発行（五月、七月、十月、一月 年四回）
- ホームページ等による福祉情報提供への推進
- イメージキャラクターの活用
- 砥部町社協福祉フェスタの開催（年一回）
- 各種研修事業の強化
- 民生委員児童委員との連携
- 保健、医療、福祉との連携
- 県社協及び県下社協との連携
- その他社会福祉に関する事業の参加
- ボランティアセンターの運営（ボランティアセンター強化事業）
- 赤い羽根共同募金運動の実施
- 赤い羽根共同募金配分事業
- 居宅介護等支援事業
- 居宅介護支援事業
- 介護予防居宅介護支援事業
- 特定住所介護保険認定調査の実施

## 受託事業



- 居宅介護等事業
- 訪問介護事業
- 介護予防・生活支援サービス事業
- 居宅介護事業（障害者総合支援法）
- 重度訪問介護事業（障害者総合支援法）
- 同行援護（障害者総合支援法）
- 計画相談支援事業所の設置（障害者総合支援法）
- 一般相談支援事業所の設置（障害者総合支援法）
- 障がい者区分認定調査の実施
- まごころ銀行の運営
- 法人後見事業への設置に係る取り組み
- 在宅高齢者紙おむつ支給事業
- 在宅重度障がい者（児）紙おむつ支給事業
- 町内障がい者団体支援
- ふれあい・いきいきサロン事業（町）
- 介護教室の開催（町）
- 心配ごと相談所事業（町）
- 移動支援事業（町）
- 生活困窮者自立相談支援事業（県）
- 介護予防教室事業（町）
- 住民グループ支援事業（町）
- 家族介護用品支給事業（町）
- 砥部町民生児童委員協議会事務局運営（町）
- 老人福祉センター管理（町）
- 手話奉仕員養成講座事業（町）
- 福祉サービス利用援助事業（県社協）
- 生活福祉資金貸付事業（県社協）
- 生活支援体制整備事業（町）

住民の計画書ができあがりました！  
地域福祉講演会の開催！

## 平成29年度 砥部町地域福祉活動セミナー

～だれもが幸せあふれる  
砥部町のために私たちができること～

参加  
募集

平成28年度に策定した「第1期砥部町地域福祉活動計画」の周知PR及び住民による、福祉活動の実践に向けて、「地域福祉活動」のポイントや他市町の福祉活動を知る場としてセミナーを開催し、改めて地域住民活動のヒントとなりうる情報を提供する場とします。

会 場 砥部町中央公民館 講堂  
日 時 平成29年6月2日(金) 18:30～21:00  
内 容 講演「より良い地域を目指すための地域福祉活動のポイントとは」  
山梨県立大学 高木 寛之 氏

参 加 者 地域福祉や地域活動に興味がある方  
シンポジウム 「地域福祉の実践活動について」(予定)  
地域福祉活動実践をおこなっている地域団体をお呼びします。

申 し 込 み 電話、メール、FAXにて受け付けています。  
土日祝日を除く(月)～(金) 8:30～17:30

申込締切日 平成29年5月26日(金)

申 込 先 砥部町社会福祉協議会 TEL: 962-7100 FAX: 962-7186  
メール: info@tobe-shakyo.jp (担当 岡野まで)



講師・アドバイザー  
山梨県立大学  
高木 寛之 氏

## 在宅介護者家族の会

参加してみませんか!?

参加費  
無料

〈参加条件〉 砥部町在住で在宅介護をしておられる方  
(※高齢者、障がい者(児))

〈申し込み〉 TEL 962-7100 (担当: 白城まで)

|     | 日 時                              | 内 容    |
|-----|----------------------------------|--------|
| 第1回 | 平成29年6月25日(木)<br>午前10:00～午後1:00  | 施設見学   |
| 第2回 | 平成29年8月24日(木)<br>午前10:00～午後1:00  | 介護技術教室 |
| 第3回 | 平成29年10月19日(木)<br>午前10:00～午後1:00 | 介護教室   |
| 第4回 | 平成30年2月15日(木)<br>午前10:00～午後1:00  | 交流会    |

※町内のスーパーや施設などに、ポスターにて案内させていただきますので、ご確認下さい。

※『社協だより』にて案内させていただきますのでご確認下さい。



## スタッフ大募集

募 集 区 ホームヘルパー(登録)

募集人員 2～3名

資 格 介護福祉士、  
実務・初任者研修修了者  
(ホームヘルパー1級、2級)、  
普通自動車免許所有者

勤務日・ 要相談(土日、祝日歓迎)  
勤務時間

賃 金 等 時給 1,350 円  
その他諸手当あり

申込方法 履歴書・資格証明書(写)を持参  
または郵送で提出  
持参の場合は、土日・祝日を除く  
8:30～17:30 まで

採用方法 書類選考後、面接及び採用実習後に決定

面接の日程及び採用実習等詳細は、本人へ通知いたします。

申 込 み: 〒791-2132 砥部町大南719番地  
お問合せ: TEL 962-7100 (白城まで)

訪問未経験、フランクのある方も  
大歓迎です! まずはご相談下さい。  
職員一同お待ちしております。



# 砥部町「手伝い隊」募集

できることに、できることで  
地域住民同士の「助け合い」に参戦！

- ・お話が好き
- ・お掃除が得意
- ・ネットを直せる
- ・電球付け替えのお手伝い 等

特技で近所さんの「お手伝い」しませんか？

とべ「ホット」けれん事業では、高齢者・障がい者等が住み慣れた地域の人々との関わりの中で見守られながら安心して穏やかに生活できるよう、町民の在宅生活支援として、在宅支援

及び地域福祉の向上を図ることを目的としています。少しでも興味・関心をお持ちの方はぜひ、砥部町社協まで☆お電話でのご連絡もお待ちしております。



## ボランティア活動保険のご案内

加入できる方

- ・ボランティア活動を行う個人またはグループ

補償内容

- ・ボランティア活動中の様々な事故による賠償
- ・活動場所と自宅との往復途上の事故も補償
- ・ボランティア活動中のボランティア自身の食中毒や特定感染症も補償

保険料

- Aプラン（基本タイプ）350円  
（天災タイプ）510円
- Bプラン（基本タイプ）500円  
（天災タイプ）710円

補償期間

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで。  
※4月1日以降の加入は、受付した翌日から平成30年3月31日までとなります。

手続きの仕方

加入申し込み用紙に必要事項を記入のうえ、掛け金を添えて砥部町社会福祉協議会に提出して下さい。

お問合せ：砥部町社会福祉協議会 ☎ 962-7100



砥部町ボランティア  
連絡協議会イメージ  
キャラクター  
「とべと」

## ①生活支援 コーディネーター



岡野

高齢者の生活支援等サービスの体制整備を、推進していくことを目的とし、地域において生活支援等サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート機能（主に資源開発やネットワーク構築）を果たす者です。

地域における生活支援コーディネーターと、生活支援等サービスの提供主体等が参画し、定期的な情報共有及び連携強化の場として、生活支援のネットワークづくりをします。

## ②協議体



濱口

高齢者が、地域とのつながりや、生きがいを持ちながら暮らししていくため、民間企業、NPO、ボランティア、地域住民をはじめとした多様な主体が連携しながら、地域における高齢者支援の担い手やサービス開発を行い、高齢者の社会参加および生活支援・介護予防の充実を推進することを目的として、町内全域（第1層）及び地区（第2層）に「生活支援コーディネーター」の配置や「協議体」の設置を行う事業です。

高齢者がいきいきと地域で暮らすためのしくみづくりははじめます！

- 一般会員 1口 300円
- 特別会員（篤志家・団体・施設） 1口 1,000円

※ 会費につきましては、全戸にご協力をお願いしております。組入りされていない方でご賛同いただける方は、砥部町社会福祉協議会まで直接納入をお願いいたします。

※ 詳細は砥部町社会福祉協議会事務局までお問い合わせください。☎ 962-7100



ご協力よろしく  
お願い申し上げます

砥部町社会福祉協議会では、「誰もが安心して、暮らし続けられる福祉の町づくり」を基本理念とし、住民のニーズにあつた地域福祉・在宅福祉の事業推進に努めております。行政の補助金・受託金、共同募金、寄付金及び社協が実施する介護保険事業の収益を財源とし、事業を展開しておりますが、より一層の充実強化を図るため、皆様の協力のもと会員制度を設けております。

住民の皆様からお預かりした貴重な社協会費は、地域福祉事業の重要な財源として地域に還元されていきます。

会員制度設置の趣旨をご理解いただき、社協会費についてよろしくお願い申し上げます。併せて、区長さん・組長さんには会費集金についてご迷惑をおかけいたしますが、本年度もご協力よろしくお願いいたします。

平成二十九年  
度  
社協会費のお願い



## ヘルパーだより



私たちヘルパーの仕事は、ご家庭の中に入らせて頂き、掃除や洗濯、調理等を行うことです。ある人のお宅では、最初私が訪問することを嫌がられることがありました。それでも訪問を続け、食事の用意や世間話を行うことで、少しずつお話しして下さるようになりました。

その方が、ヘルパーを利用したきっかけは、不規則な食事と服薬管理が難しくなったために体調を崩してしまい、遠方にいるご家族が心配したからです。私が訪問して少し経過した頃から、私たちが作った食事を残さず食べてくれるようになり、薬もきちんと内服できるようになり、体調がとても良くなりました。

その方から、「あなたに来てもらって、毎日が楽しくなったし、身体の調子も良くなったよ。」と言われたときは、とても嬉しかったです。

このように、お仕事で出会える皆様との「一期一会」を大切にしながら頑張りますので、これからもよろしく願います。

在宅福祉課 高山久美子



## 心配ごと相談所日程

生活上の悩みごとや心配ごとなど一人で抱え込まず、まずは相談してみてください。民生児童委員や社会福祉士など地域福祉関係者が心配ごとを真摯にお聴きします。法律的なご相談の場合は、「弁護士」や「司法書士」（相談料は30分以内無料ですが、30分を超えた場合は費用が必要になります。）をご紹介します。



| 開催場所     | 開催時間            | 5月    | 6月    |
|----------|-----------------|-------|-------|
| 広田老人憩いの家 | 午前 10 時<br>～ 正午 |       | 6(火)  |
| 老人福祉センター |                 | 2(火)  |       |
| 中央公民館    |                 |       | 14(水) |
| 老人生きがいの家 |                 | 15(月) |       |

※秘密は固く守られます。電話でも随時相談ごとを受け付けております。☎ 962-7100

あなたの声をお待ちしています  
社会福祉協議会に関するみなさんからのご意見、ご質問がありましたら事務局までご連絡ください。

町民の皆様からの善意の寄付（金品・物品等）をお預かりしています。  
お寄せいただいた善意は、預託をされた方のご意思に基づき、高齢者や障がい者の在宅福祉、ボランティア活動など、広く社会福祉の推進に役立てています。

【一般寄付】  
鶴岡 清信様  
株式会社  
砥部焼陶芸館様  
芙蓉メンテナンス  
株式会社様

平成二十九年一月～  
平成二十九年四月  
(敬称略・順不同)

あたたかい善意を  
ありがとうございました。  
ございました。



「やさしさ」を抱きしめよう

編集・発行 社会福祉法人 砥部町社会福祉協議会

〒791-2132 愛媛県伊予郡砥部町大南 719 番地（砥部町老人福祉センター内）

TEL (089) 962-7100 / FAX (089) 962-7186

メールアドレス: info@tobe-shakyo.jp ホームページアドレス <http://www.tobe-shakyo.jp/>

砥部町  
社会福祉協議会  
イメージキャラクター  
「ホツと君」

